



# 林 声

2020  
5 月号



今年度の「林声」は、県内各地に生育する様々なスタイルの森を、年6回にわたってご紹介していきます。第1回目は、備前市吉永町今崎地内のコウヨウザン植栽地です。近年、早生樹の1つとして注目されているコウヨウザンを国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センターが試験的に植栽し、生育状況の調査などが行われています。(詳細はP 3に記載)

## 目 次

就任のごあいさつ	2	林産物市況	12
様々なスタイルの森・おかやま ～コウヨウザン植栽地～	3	森林・林業施設の紹介(真備美しい森)	14
普及指導区の情報(真庭普及指導区)	4		
令和2年度主要事業の紹介	5～8		
県主催の今年度の研修計画ほか	9		
ツキノワグマにご注意ください!	10		
狩猟免許試験のお知らせ	10		
技能講習等情報	11		



岡山県マスコット  
「ももっち・うらっちと仲間たち」



就任のいあいさつ



林政課長  
大倉 隆之

薫風の候、会員の皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により林政課長を拝命いたしました。誌上をお借りして、一言、ごあいさつを申し上げます。

本県では、県土の約7割を占める様々な姿の森林が「晴れの国」の穏やかな気候に恵まれて育ち、木材生産だけでなく、水源の涵養や土砂崩れの防止、生物多様性の保全、レクリエーションの場の提供など、私たちの生活に欠かせない恩恵をもたらしています。

これらの多様な森林は健全に育つまでに何十年もの期間を要することから、県では2050年の森林・林業の姿と取り組むべき施策の基本方針を定めた森林・林業ビジョンを2000年に策定し、林業経営や木材産業、森林保全に関する施策を推進してきました。

こうした中、昨年度、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立のため、森林所有者が経営・管理できない森林について、市町村が中介役となり、森林所有者と林業経営者をつなぐ森林経営管理制度の運用が開始されました。

また、現在、本県のヒノキをはじめとする人工林資源は本格的な利用期を迎えており、技術力のある人材を育成しつつ、林業生産活動を活性化し、新たな木材需要拡大を通じた林業サイクルの循環の推進がより重要となっています。

こうした森林・林業を取り巻く社会や情勢の変化に対応するため、2020年3月に21おかやま森林・林業ビジョンを改訂し、森林経営管理制度の適切な運用による針広混交林への誘導や持続的な森林経営を図り、マーケティング戦略等による県産材の利用促進、少花粉スギ・ヒノキへの植替えによる花粉の飛散低減の推進に重点的に取り組むこととしております。

これら諸施策の推進に当たりましては、地域の皆様方をはじめ、関係機関との連携を図りながら取り組んでまいりたいと存じますので、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。



治山課長  
石原 匡師

新緑の候を迎え、会員の皆様方にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により治山課長を拝命いたしました。誌上をお借りして、一言、ごあいさつを申し上げます。

近年、日本各地で台風や前線などに伴う大規模な災害が相次いでおり、本県におきましても、平成30年7月豪雨に伴う山地災害に続き、令和元年度は、新見市において集中豪雨に伴う山地災害が発生しました。

県では被災地の一日も早い復旧に向け、市町村等と連携しながら全力で取り組んでいるところであり、今年度中の復旧完了を目指しております。

県土の約7割を占める森林は、木材の生産、水源の涵養、洪水や土砂崩れの防止、さらには地球温暖化防止、生物多様性の保全など、さまざまな機能を有し、私たちの生活環境の創造に欠くことのできない大切な役割を担っています。

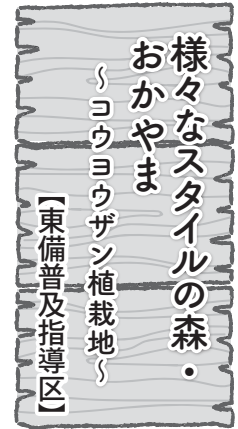
県では、森林の持つ多面的機能が持続的に発揮されるよう、間伐等の森林の整備や治山施設の設置、森林病害虫の防除等を通じて、防災・減災対策を推進し、県民の皆様への安全・安心の確保はもとより、本県林業の発展に努めています。

そして、民有林の約4割を占める人工林の多くは主伐期を迎えており、林業経営に適した人工林では、路網整備等により収益性の向上を図るとともに、主伐跡地では少花粉苗木による再造林を推進するため、少花粉スギ・ヒノキ苗木の安定供給対策に取り組み、人工林資源の回復と広域連携を含めた花粉発生源対策を加速させてまいります。

さらに、これら公共事業の推進と併せ、保安林の適正な管理や林地の開発指導、山火事予防対策などに努めてまいります。

これらの施策の推進には、森林所有者の皆様を始め、関係機関との緊密な連携が不可欠です。

今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。



一 はじめに

備前市吉永町の山津田区は、広葉樹とアカマツが混在した区有林約117鈔を所有し、マツタケなど野生きのこの生産を行ってきた。しかし、松くい虫の被害により、アカマツが全滅し森林の機能が低下したことから、所有林全てについて国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター中国四国整備局（以下「整備局」という。）と森林組合との三者で分収林契約を締結し、現在、整備局が森林の管理を行っています。今回は、この分収林内に試験的



平成28年4月 植栽時

に植栽されたコウヨウザンをご紹介します。

この試験地の面積は、1.12鈔で、平成28年4月にコウヨウザンの苗木3千本が植栽されています。管理をされている整備局の方から、コウヨウザンの導入を検討することになったきっかけや、独自に行っている生育調査等について現地でお話を伺いました。

二 きっかけについて

整備局では、植栽から保育にかかる初期費用をいかに抑えるかが長年の課題であったため、成長が早く短伐期施業が可能で、かつ、材質も良く構造材又は家具材に適した材として期待ができるコウヨウザンに注目し、数年前から試験的に植栽して生育調査を行っています。また、当県を含む中国・四国エリアには、8箇所（7県）にコウヨウザンの試験地があり、各地で生育調査が行われています。

三 早生樹コウヨウザンとは

スギやヒノキに比べて早く成長し、収穫するまでの材積成長量が大きく、10年から25年くらいの短いサイクルで伐採利用が見込まれる樹木は早生樹と呼ばれています。コウヨウザンは、中国南部原産のヒノキ科コウヨウザン属の常

緑針葉樹で漢字表記は「広葉杉」と書き、日本には江戸時代に渡来したものであると言われていました。中国や台湾では、立地条件が良ければ50年生で樹高30m以上、直径は100cm以上になり、中国では古くから建築材、家具や合板、土木資材などに利用されています。また、針葉樹としては珍しく、切り株からの萌芽が旺盛です。



令和2年4月生育状況

四 生育調査等の結果

これまでの各種調査では、①スギ・ヒノキに比べ成長が早い。②湿潤で肥沃な谷部での成長が最も良い。③萌芽が旺盛 ④木材の強度はヒノキと同程度ということが分かってきました。このことから、成長が早く、下刈回数削減や萌芽による再造林経費の縮減が

期待でき、コスト縮減の可能性が見えてきたと話されました。

五 導入に向けた課題・取組

整備局では、コウヨウザン導入に向けた課題として、①シカによる食害 ②苗木生産者が少なく、苗木の安定供給体制が構築できていない。③萌芽更新等の施業技術が確立されていない。④国内における木材需要及び取引状況の把握ができていないことなどを挙げられています。今後、整備局としては、関係者との協力の下、これらの課題解決に向け、各試験地のデータを取りまとめ、様々な地理的条件下での成長特性や保育施業の調査などにも取り組んでいきたいと話されました。

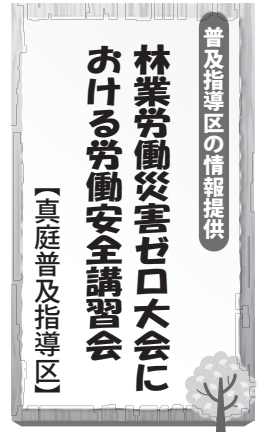
六 最後に

コウヨウザンは、初期投資額の回収が早期に見込める新たな造林樹種として話題性が高いことから、当普及指導区では、早生樹に関する適地・適木に関する情報や施業体系などの情報収集に努めていきたいと思えます。

最後になりましたが、大変お忙しい中、快く取材に応じていただきました整備局の方にお礼申し上げます。

（林業普及指導員 木村 正三）





一 はじめに

林業における労働災害の発生率は依然として高水準であり、安全な職場づくりが求められています。

こうした林業が置かれている現状を改善し、「魅力ある林業」を目指して活動されている岡山県北部素材生産協同組合が「労働災害ゼロ大会」を開催することとなり、当普及指導区が講師の依頼を受け、新たな安全講習を行いました。今回は、当日実施した2つのプログラムについて紹介します。

二 講習会の内容

(1) 林業労働災害シミュレーターによる事故の疑似体験

参加者にはまず、林業労働災害シミュレーター(注1)のVRゴーグルを装着し、伐倒作業中に起こる3パターンの事故を疑似体験してもらいます。参加者は、自分に向かつて倒れてくる木の映像を視聴し、身をのけぞらせたり、「うわ

ー！」と叫び声をあげたりしながら、伐木作業の危険性の高さを再認識していました。

また、参加者同士が同じ映像を見たことをきっかけに、同様の事故の体験談や発生しやすい状況、対策について、意見交換を自発的に行う姿が数多く見受けられました。

(注1) ㈱森林環境リアライズが開発



林業労働災害シミュレーターによる事故の疑似体験

(2) 自主改善活動プログラム(WIFM)の実施

一般的な安全教育の手法としては、過去に発生した労働災害の事例を紹介し、注意を促すものが採用されています。今回採用したWIFM (Work Improvement Forestry on Management) (注2)はこれらとは違い、失敗例ではな

く成功例、つまり安全対策の優良事例を共有し、自らの現場に合わせて真似ていくという、自主改善プログラムです。手順は次の①②③のとおりです。

① 他社の安全対策の事例から、直感的に良いと思うものを各自2つずつピックアップ

② 自社での安全対策の状況を、チェックリストで各自振り返る。



優良事例のピックアップ(手順①)

③ 班員全員でよく話し合い、班ごとに取り組むべき安全対策を3つにしぼり、「改善活動進め方シート」に沿って具体的な改善計画を作成

優良事例をただ紹介するだけでなく、①と②で自分の意見を一度整理した上で、実際に現場に取り入れるものを選び出す作業を組み込むことで、グループ討議の円滑化を図ります。

プログラムを進める中で、それぞれの事業体が行っている他の安全対策の事例も紹介され、事前に用意したものよりも多くの優良事例が提示できました。ある事業体では、消防署と連携し、林内での事故を想定した救急救命研修を実施している例も紹介され、他の事業体からも高評価を得ていました。

(注2) 安全教育の手法。船内作業において評価されているWIBの林業版。愛媛大学農学部山田容三教授が開発

三 おわりに

普段、複数の事業体が集まり、労働安全について話し合う機会は希少かと思われれます。このようなツールを用いて共通の話題を提供することで、事業体の内外でのコミュニケーションのきっかけとなつたと思います。

真庭普及指導区では、今後も林内作業における労働災害防止のため、事業体と連携しながら対策を進めていきます。

(真庭普及指導区 畝木 梓)

**●おかやまの木で家づくり支援事業**

【担当課：林政課林業木材班】

環境への負荷が少なく再生可能な循環型資源である県産材を積極的に使っていただくため、県産乾燥材等を使用して住宅を新築・改修する施工業者を対象に助成金を交付します。

- 1 助成対象者 県内に住宅を新築又は改修する施工業者（大工・工務店等）
- 2 主な採択条件

(1) 木造住宅の新築

建築主が居住するために建築される新築の一戸建ての木造住宅で主要構造部材に県産乾燥材を8㎡以上、又は県産森林認証材を4㎡以上使用する住宅

(2) 平成30年7月豪雨災害により被災した住宅の改修

建築主が居住するために改修される住宅で、主要構造部材等に県産森林認証材を2㎡以上使用する住宅



3 助成金額

区 分	一戸当たり助成額	受付件数
①新築…県産乾燥材を使用	(定額)20万円	150戸
②新築…県産森林認証材を使用	(3万円/㎡)12~24万円	230戸
③平成30年7月豪雨災害被災住宅の改修 …県産森林認証材を使用	(3万円/㎡)6~24万円	20戸

- 4 申込先 (一社)岡山県木材組合連合会  
(詳細はこちらを御確認ください。HP <http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>)

**●県産材利用促進対策事業**

公共施設等の展示効果の高い建築物に、CLTなどの県産材を使用した木造化や内外装の整備、木製品導入等を支援します。

- 1 助成対象者 県内に公共建築物や多数の集客が見込まれるなどPR効果の高い施設を整備する者

2 主な採択条件

- ・木材利用促進のための普及啓発の実施・協力が可能であること
- ・県産材使用量(材積)のうち概ね30%以上が森林認証材であること

3 支援内容・補助率



区 分	補助率(補助上限額)
①設計支援…県産材を主要構造材に使用する建築物の設計費	1/2以内(200万円/施設)
②木造化支援…主要構造材に使用する県産材の材料費、加工費等	1/2以内(500万円/施設)
③木質化支援…内外装に使用する県産材の材料費、加工費等	1/2以内(200万円/施設)
④木製品導入支援…県産材を使用した木製品費等の購入費、材料費等	1/2以内(200万円/施設)

**●木づかい提案・実証事業**

県産材(CLTを含む)を活用した普及性や先駆性が高い中大規模木造建築物等の整備を支援します。

- 1 事業主体 市町村、民間事業者等
- 2 補助率等 木工事費の1/2以内(上限30,000千円)

**●おかやま木づかいサポート事業**

公共建築物等を整備する市町村や民間事業者を対象に、CLTなどの木造建築に関するセミナー等を開催するほか、県産材の利活用に関する相談窓口を開設し、技術的な助言・指導を行う専門家を派遣します。

事業主体 岡山県(委託)

**●木材利用推進に向けた経済連携事業**

経済団体との連携により県産材の利用拡大を推進するため、企業経営者等を対象に、木材利用拡大や花粉発生源対策に関するシンポジウム等を開催します。

事業主体 岡山県(委託)

## ●新たな森林管理システム市町村等支援事業

【担当課：林政課普及指導班他】

昨年4月に森林経営管理法が施行され、市町村が中心的役割を果たして森林の適正な経営管理を進める森林経営管理制度が新たに設けられたところです。これを受け、県では、県に譲与される森林環境譲与税を活用し、市町村等への支援を総合的に実施していきます。

### 1 推進体制支援

- ・県と市町村との連携推進会議の開催
- ・市町村職員や市町村が雇用する支援員（アドバイザー）、意向調査を市町村から受託する森林組合等を対象とした研修の実施
- ・（公社）おかやまの森整備公社による専門的人材の紹介（林業技術者等の人材バンク）や技術相談、林業経営に適さない森林の管理受託体制の構築



### 2 森林管理データ整備・活用

- ・市町村と共有している森林資源・地図等情報（森林クラウド）の充実

### 3 林業経営体の育成

- ・林業経営に適した森林の受け皿となる経営体の公募等や経営者の研修
- ・森林研究所（勝央町）内に林業技術研修施設の整備等を行い、市町村職員や林業従事者等の人材育成研修環境の充実

## ●快適森林環境創出事業

【担当課：林政課森林経営班】

荒廃した里山林等を人が心地よい姿へ整備するとともに、松くい虫の被害林等において被害木等を伐採し健全な姿に再生することにより、安全で快適な森林環境を創出し、併せて森林の持つ公益的な機能の回復を図ります。

### [里山林等再生事業]

- 1 事業主体 森林組合
- 2 事業内容 不用木や竹林の伐倒・整理、緩衝帯の整理、ベンチの設置等（補助率：定額）



### [病害虫被害森林等再生事業（松くい虫被害林再生）]

- 1 事業主体 森林組合
- 2 事業内容 過年度被害木及び不用木等の伐倒・整理（補助率：定額）

### [広葉樹等利用促進事業]

- 1 事業主体
  - (1) 森林組合、木材生産業者等
  - (2) しいたけ生産者等
  - (3) 市町村、森林組合、木材生産業者等
  - (4) 市町村、森林組合、木材生産業者、森林整備法人
- 2 事業内容
  - (1) 未利用広葉樹のしいたけ原木等利用（補助率：定額）
  - (2) しいたけ原木等の倒木接種（補助率：定額）
  - (3) 大径広葉樹の有効活用に必要な実証経費（補助率：定額（上限1,000千円））
  - (4) 林地残材の木材チップ等、有効活用に必要な実証経費（補助率：定額（上限1,500千円））



●おかやまの森林・林業を支える担い手対策事業

【担当課：林政課普及指導班】

人工林の豊富な森林資源を活用して林業のサイクルを循環させ、林業の成長産業化につなげていくためには、知識と技術を備えた優れた担い手が必要不可欠であることから、担い手対策への支援により担い手の確保・育成を図ります。

[晴れの国おかやまの林業就業促進事業]

- 1 事業主体 県、(公財)岡山県林業振興基金
- 2 事業内容 | ターン等により林業への就業を検討されている方を対象とした「林業就業ガイダンス」等の開催、各種広報媒体を通じた就業促進に向けた情報発信



林業就業ガイダンスの開催

[林業インターンシップ促進事業]

- 1 林業機械体験研修
  - (1) 事業主体 県
  - (2) 事業内容 林業体験を希望する高校生や林業就業希望者等を対象とした林業機械等の操作を体験する現地研修
- 2 林業事業体等によるインターンシップ
  - (1) 事業主体 林業事業体等
  - (2) 事業内容 高校生を対象とした林業経営体での就業体験に係る経費の支援(補助率：定額 10万円上限)



林業機械操作体験研修

[林業担い手育成総合対策事業]

- 1 事業主体 (公財)岡山県林業振興基金
- 2 事業内容
  - (1) ニューフォレスター育成支援
    - ア 職場内研修支援  
認定事業体等の新規就業者への職場内研修への支援(補助率：1人当たり月額7万円)
    - イ 技術習得支援  
認定事業体等の現場作業員が、各種技能講習を受講する経費支援(補助率：定額)
  - (2) 安全装備等の導入支援  
チェーンソー作業用防護衣、防振手袋等の導入支援(補助率：1/2以内)
  - (3) 林業退職金共済制度への支援  
林退共、木退共の掛金の一部助成(補助率：1/4以内)
  - (4) 労働強度の低減を図るための現場作業資材・機材の導入支援(補助率：1/2以内)



作業道作設オペレーター研修

[多能工育成総合対策事業]

- 1 事業主体 県
- 2 事業内容
  - (1) 岡山県の地形、地質及び作業システムに適した森林作業道を作設できるオペレーターを養成する研修
  - (2) 林業の現場に欠かすことのできない林業機械を自身で整備できる技術者を養成する研修



伐倒指導技術向上研修

[伐採技術向上対策事業]

- 1 事業主体 県
- 2 事業内容 林業経営体の現場指導者を対象として、立木伐採技術の要点・指導方法をマニュアル化する指導実践研修

[林業労働安全衛生推進事業]

- 1 事業主体 林業・木材製造業労働災害防止協会
- 2 事業内容 災害防止のための巡回指導、労働安全衛生会議の開催への支援(補助率：定額)

●造林事業

【担当課：治山課造林班】



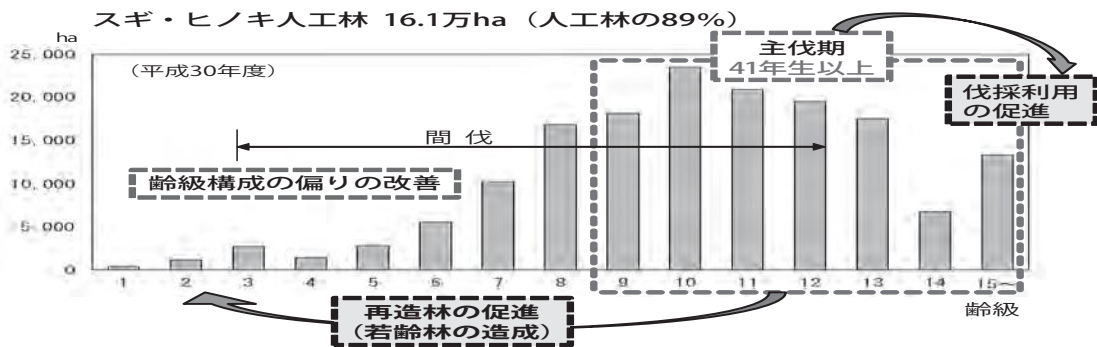
森林の有する水源涵養、地球温暖化防止などの多面的機能を持続的に発揮させるため、間伐を中心とした森林整備を継続して実施します。また、少花粉スギ・ヒノキへの植替えによる再造林を促進し、森林の若返りと花粉の飛散の低減を図るとともに、広葉樹林・針広混交林への誘導等の多様な森づくりを推進します。

間伐については、21おかやま農林水産プランによる間伐の実施目標（R元～R5年度）の達成に向け、計画的な事業推進を図ります。

○国庫補助造林事業

○おかやま元気な森づくり推進事業  
【おかやま森づくり県民税】

○少花粉スギ等造林対策事業  
【おかやま森づくり県民税】



●ナラ枯れ被害拡大防止総合対策事業

【担当課：治山課造林班】

ナラ枯れ被害が発生している市町村又は発生するおそれのある市町村において、ナラ枯れ被害拡大防止に向けた対策を実施します。



[広葉樹保全再生]

1 事業主体 市町村

2 事業内容

- (1) 重要なナラ林等を保全するための薬剤樹幹注入（補助率：定額）
- (2) カシノナガキクイムシの生息密度低減のための誘引捕殺（補助率：定額）
- (3) 被害木等の伐倒・整理薬剤処理（補助率：定額）
- (4) ナラ枯れ被害木の調査（補助率：定額）

●治山事業

【担当課：治山課整備班】



山地災害から県土を保全し、森林の公益的機能の維持・向上や、良好な生活環境の保全・形成を図るため、治山施設の設置による防災対策や荒廃森林の整備を計画的に実施します。

事業名	令和2年度計画
治山事業（国庫補助分）	47箇所
森林維持管理事業	15箇所

●林道事業

【担当課：治山課整備班】



林業経営の合理化や、間伐など森林整備の促進、山村地域の振興を図る上で基幹的な施設となる林道の開設・改良・舗装を計画的に推進します。

・林道の現況（令和元年度末見込）

路線数	総延長	林道密度
1,382路線	2,141 km	4.8 m/ha



## 県主催の今年度の研修計画

岡山県農林水産総合センター森林研究所（普及推進課林業普及推進班）においては、市町村職員や森林施業を担う林業従事者を対象とした研修を昨年度に引き続き実施するほか、新たに多能工育成研修として高性能林業機械のメンテナンス研修を実施します。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修を延期又は中止する場合があります。その際は、別途ご案内します。



研 修 名		研 修 内 容	時 期	人 数
市町村等支援研修 (地域林政アドバイザー研修) ※全日程を修了された方には 修了証を交付	第1回	森林・林業総論、制度等	延期	各15名
	第2回	森林整備・路網整備	7月	
	第3回	森林情報の活用	9月	
	第4回	森林法令、森林経営等	11月	
林業経営体育成研修	経営者向け	人材育成、安全管理、生産性向上 等	6～11月	各20名
	管理職向け①	人材育成、安全管理、生産性向上 等		
	管理職向け②	コーチング、コミュニケーション能力		
	職員向け①	コーチング、コミュニケーション能力		
	職員向け②	森林経営管理制度、意向調査実務 等		
	新規採用者向け	川上側の知識、川下側の知識		
多能工育成研修	森林作業道作設 (基礎)	路線計画、踏査選点、支障木の伐倒・処理、 基礎土工(切土・盛土)	延期	8名
	森林作業道作設 (応用)	路線計画、踏査選点、支障木の伐倒・処理、 応用土工(曲線・構造物)、出来形管理	6～9月	8名
	機械整備技術 習得	機械整備・点検、故障時の応急処置 等	9～2月	10名
伐採技術向上研修	前期	伐採技術指導マニュアルの作成	6月	5名
	後期	上記マニュアルを活用した伐採技術指導 の実践	6月	5名
林業機械体験研修	全3回	高性能林業機械の基礎知識・操作実習	7～8月	各20名

(注) 研修内容は、天候等により変更になる場合があります。  
(普及推進課 林業普及推進班)

## 新型コロナウイルス感染症で影響を受ける林業・木材産業関連事業者の皆様へ

現在、国においては、新型コロナウイルス感染症による企業への影響を緩和し、企業を支援するための施策が講じられており、金融支援措置、雇用調整助成金の特例措置や相談窓口などの情報が林野庁ホームページで紹介されています。

詳しくは、林野庁ホームページをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/seisankakou/corona2.html>



春の行楽の季節を迎え、山菜採り、タケノコ掘りや登山など、山に入る機会が増えてきます。

この季節は、ツキノワグマにとっても冬眠から目覚め、食べ物を探して活発に動き始める時期です。また、6～7月は繁殖のため活動が広域化し、これまでに出没情報が多かった地域でも、遭遇する可能性があります。山に入る際にはクマに人の存在を知らせるなど、注意が必要です。

○音の出るものを身につける

笛・鈴・ラジオなど音の出るものを身につけましょう。クマは耳がよく、人の気配を察知してその場から遠ざかります。

○足跡や痕跡があったら引き返す

ツキノワグマと思われる痕跡を見つけたら、速やかに引き返し、最寄りの市町村や県民局に連絡してください。

○クマに出合ったら落ち着いて行動

落ち着いて静かにしていれば、ほとんどの場合、クマは立ち去ります。背中を向けないようにゆっ

くり後退してください。大声や投石はクマを刺激します。

○出没情報に気をつける

出没を知らせる注意看板や地元自治体の提供情報など、目的地周辺の出没情報を確認しましょう。

また、集落付近でのツキノワグマと人との事故を防ぐためには、農地や人家など、集落にクマを近づけないことが大切です。

○家の周りに残飯を捨てない

残飯や生ゴミは、クマのエサになります。コンポストのにおいもクマを呼び寄せます。

○利用しない作物は片付ける

不要になった農作物、収穫しない果実を見つけると、食べ尽くすまで繰り返し食べに来ます。

柿や栗の木へのトタン巻き（登れなくする）や不要木を伐採するなどの対応は、秋になる前に済ませましょう。

○農地・道路などの周辺を刈払う

クマの棲む山と農地・人家・道路の境目のやぶを刈り払い、見通しをよくすると、クマを始め、シカやイノシシなど、元来臆病な野生動物は、集落に近づきにくくなります。

クマの生態に対応した被害防止対策を行うことが大切です。

(自然環境課)

令和2年度狩猟免許試験のご案内

期 日	申込期間	会 場
令和2年8月5日(水)	4月22日～7月22日	体験学習施設百花プラザ 所在地：岡山市東区西大寺南1-2-3
令和2年9月8日(火)	4月22日～8月25日	倉敷市民公民館 所在地：倉敷市本町17-1
令和2年11月20日(金)	4月22日～11月6日	体験学習施設百花プラザ 所在地：岡山市東区西大寺南1-2-3
令和2年12月20日(日)	4月22日～12月4日	グリーンヒルズ津山リージョンセンター 所在地：津山市太田920

お問い合わせ先



受験手続き等詳細な手続きにつきましては、下記へお気軽にお問い合わせください。

- 岡山県農林水産部農村振興課鳥獣害対策室 (086) 226-7439
- 岡山県備前県民局農林水産事業部森林企画課 (086) 233-9832
- 岡山県備中県民局農林水産事業部森林企画課 (086) 434-7052
- 岡山県美作県民局農林水産事業部森林企画課 (0868) 23-1384



## 技能講習会の開催（4月～6月）

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名 称	会 場	日 程	申込・問合せ先	
小型移動式クレーン運転	津山	5月28,29日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571	
	岡山	5月16,17日		
玉掛け	新見	5月21,22日		
	津山	5月26,27日		
	岡山	6月11,12日、7月9,10日		
フォークリフト運転	津山	5月22日		
	岡山	6月3日、7月1日		
	新見	6月11日		
木材加工用機械作業主任者	岡山	6月15,16日		(株)PEO建機教習センタ 岡山教習所 TEL (086) 464-5411
不整地運搬車	倉敷	5月25,26日、7月16,17日		
伐木（補講イ）	岡山	5月28日、7月8日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571	
	津山	7月27日		
はい作業主任者	倉敷	6月3,4日	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL (086) 234-1332	
林業架線作業主任者（免許）	福山	6月9日	中国四国安全衛生技術センター TEL (084) 954-4661	

## 「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

FOREST  
INSURANCE

森林保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林  
加入期間は？ 1年単位で何年でも！  
保険金ができるのは？

火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があつたとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去5年間で約4千万円の保険金が支払われました。

## ご契約のモデルケース（1haあたり）

樹 種…ヒノキ 契約時林齢…1年  
保険期間…5年 保険金額…最大188万円  
一括払いだと27,444円（5年間計）

樹 種…ヒノキ 契約時林齢…26年  
保険期間…5年 保険金額…最大299万円  
一括払いだと43,325円（5年間計）

1ヶ月あたり  
約460円

わずかおむすび  
4個分

1ヶ月あたり  
約720円

わずかラーメン  
1杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。

○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。

# 林 産 物 市 況

●木 材 (4月17日)  
・出荷量 約1,200m<sup>3</sup>



単位：千円/m<sup>3</sup>

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概 況
杉	3 m	14~16	10	—	杉概況 【3m】
		18~20	10	—	柱 材 弱含み
		22~28	10	—	中目材 弱含み
	4 m	18~22	9.5	—	【4m】
		24~28	9.5	—	中目材 弱含み
		元 木 弱含み			
桧	3 m	14~16	14.5	11.5	桧概況 【3m,4m】
		18~20	12.5	11.5	柱 材 弱含み
		22cm上	13	12.5	中目材 弱含み
	4 m	14~18	15	14	元 木 弱含み
		20~22	13.5	13	
		24~28	13.5	13	
		30cm上	13.5	13	
	6 m	16	23	—	
		18~20	27	23	
松	3 m	18~22	10	8	松概況
	4 m	18~22	11	8	横這い

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

●製 材 (4月)



価格：円/m<sup>3</sup>

樹種	寸 法	等級	区分	安値~高値	備考
スギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	50,000(直送)	
				~55,000(市場)	
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	50,000(直送)	
				~55,000(市場)	
マツ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	65,000(無背割)~	
				65,000~	
米マツ	平角 4 m 10.5~12cm ×15~18cm	一等	K	75,000	
アカマツ 北洋	正角 3 m, 4 m 10.5cm角	特等	G	55,000~	
				65,000(バラ出し)	
アカマツ 北洋	平角 3 m, 4 m 10.5×15~21cm	特等	G	62,000~	
				63,000(バラ出し)	
アカマツ 北洋	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	K	68,000~72,000	
ホワイト ウッド	間柱 3 m 2.7cm×10.5cm	特等	K	52,000~55,000	

注1：価格は、岡山県内の市場等の相場を参考とした。  
注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。

## 皆伐・再造林促進支援事業のご案内

岡山県森林組合連合会



### 「伐って・使って・植えて・育てる」

～ 林業経営を応援します～



再造林費については ha 当たり上限 10 万円、  
下刈り費は上限 5 万円を 5 年間助成しま

詳細につきましては、当連合会各支所又は  
最寄りの森林組合へご相談ください。

(※森林組合の連絡先等は

岡山県森連ホームページにあります。)



## 優良種菌で確かな収穫

# もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び  
栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製 造 森産業株式会社  
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳 46-104  
TEL 岡山(086)805-7033(代)

## おかやまの木で家づくり支援事業

- ✓助成金額：最大24万円/戸
- ✓助成対象者：県内において住宅を新築または  
改修される施工業者（大工、工務店等）



詳細は  
コチラ

<http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>

一般社団法人岡山県木材組合連合会

〒700-0902 岡山市北区錦町1-8(岡山県木材会館内)  
TEL(086)231-6677 FAX(086)232-7549





緑あふれる環境づくり

**株式会社 山都屋**

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号  
 TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142  
<http://www.yamatoya-net.com>  
 大阪営業所 津山営業所 水島営業所

木を通して環境保全に貢献しています

公園修景施設・土木用資材  
 防腐処理・ログハウス・デッキ

**さんもく工業株式会社**

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号  
 TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
<b>グリーンフォーマット</b> 〔切土軟岩用〕	<b>森樹郎マット</b> 〔切土土砂用〕	<b>森樹郎マット21</b> 〔切土土砂用〕	<b>張りウッド</b> 〔盛土用〕	<b>ハリシバモック</b> 〔盛土用〕

「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目  
 間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎(シンキロウ)マット工法」

太陽と緑の国づくり  
**Nihon 日本植生株式会社**  
<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>  
 津山支店 / 津山市高尾 573-1 TEL (0868) 28-0256  
 岡山事務所 / 岡山市北区芳賀 5325 TEL (086) 294-1000

— 安全・人と自然・調和 —

美林を育てる

〔林地除草剤〕 サイトロンフレノック微粒剤・サイトロン微粒剤・フレノック粒剤・ケイピンエース

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕 ランテクター水和剤・コニファー水和剤

〔幼齢樹保護カバー〕 くわんたいⅡ 〔樹皮食い防止〕 バークガード・美樹巻夫

〔樹幹注入剤〕 マッケンジー・マツガード・他 〔野生草食獣侵入防止〕 防獣ネット・他

お問い合わせ申込みは県森連・森林組合へ

販売：日植アグリ株式会社      販売元：大同商事(株)大阪営業所  
 TEL.086-292-5525      TEL.06-6384-1288



CT-500C GP-532 小型ハイパワープロセッサ IWAFUJI INDUSTRIAL CO., LTD.

shindaiwa

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

**美津吉商事株式会社**

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255  
<http://www.mitsuyoshi.com/>

林声

令和二年五月一日（第四七一号）  
（隔月一日発行）



こいのぼりフェスティバル



舞台芸術棟

真備美しい森は、県民が身近な森林に親しみ、森林が果たしている役割について理解を深めながら、県民の手によって作られていく森として、平成11年7月に現在の倉敷市真備町市場地区に整備されました。

美しい森の拠点施設であるビクターセンターは大広間や宿泊施設を備えており、訪れた人たちがくつろいだ雰囲気の中で自然を満喫できます。

また、森のコンサートなどにご利用できる舞台芸術棟、キャンプサ

森林・林業施設の紹介

「真備美しい森」

イト、バンガロー、炊事棟、芝生広場といった施設も充実しており、さまざまな活動に利用できます。このため平成30年7月西日本豪雨災害の際には全国から集まったボランティアの拠点施設の一つにもなりました。

平成29年度には、おかやま森づくり県民税事業を活用して、案内看板、手すり、掲示板、転落防止柵の施設修繕を図っています。

毎年5月のこどもの日には、「こいのぼりフェスティバル」が盛大に開催されています。「令和2年度は中止」

里山の四季を満喫できる真備美しい森に訪れてみてください。

（倉敷普及指導区）

編集 岡山県森林組合連合会内 岡山県林業改良普及協会  
発行 岡山市北区岡南町二一五一一〇  
〒700-0866



「緑の募金」ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募金期間

春のみどりの月間

4月1日～5月31日

秋のみどりの月間

10月1日～10月31日

口座振込は  
こちらへ

ゆうちょ銀行	01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店	1852041
トマト銀行岡山駅前支店	1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511



緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助  
治山・林道の調査、測量、設計、積算  
森林整備・森林公園の総合計画

一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711  
津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。

認定番号 K0809236